

体育科学習指導案

令和7年 11月 14日 第5校時

小学校 3年 3組 30名

1 単元名 楽しい動きにチャレンジ!

2 単元について

(1) 教材観

「多様な動きをつくる運動」は、伸び伸びと体を動かす楽しさや、心地よさを味わいながら、様々な体の基本的な動きを身につけることができる教材である。体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きをし、それらの動きを組み合わせる運動をすることを通して、自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫することもできる。このような学習をしていくことで、結果として体力も高めていくことを想定している。そして、考えたことを友達に伝えたり、友達の考えを認めたりできるようにする。運動に進んで取り組み、誰とでも仲よく運動をしたり、場や用具の安全に気をつけたりすることのできる子どもの姿を目指したい。

(2) 児童観

本学級の児童は明るく活発であり、休み時間にはほとんどの児童が外で体を動かして遊ぶ姿がみられる。9月に行った多様な動きをつくる運動でも、活動に興味を示し、意欲的に取り組む姿がみられた。一方で、学校で行う以外の運動や遊びの経験が少なく、動きがぎこちない児童が多いことが分かった。自己の課題が理解出来なかったり、新しい運動を苦手としたりする児童や、できないことをすぐにあきらめてしまったりする児童もいる。また、考えたことを伝え合ったり、伝え合ったことを取り入れて行ったりすることのできる児童は少ない。

(3) 指導観

本単元では、9月に行った多様な動きをつくる運動で身につけた動きを基に、多様な動きを組み合わせた運動に取り組む。児童が今までに身につけた動きを振り返りやすい学習過程や、低学年でも経験した用具を準備し、安心して運動に取り組むことができるような場を設定する。「やってみよう!」という気持ちを引き出し、主体的に活動の場を選択し、取り組む子どもの姿を目指したい。また、「〇〇しながら△△してみよう。」「〇〇してから△△してみたら?」など、少し難しい動きに挑戦すると、楽しみが増すということを助言する。そうすることで、児童が「できるかできないか、挑戦してみよう!」「どうしたらうまくできるようになるのだろうか?」と、進んで自己の課題を見付け、課題に合った場を選択して取り組めるようにする。はじめから教師が動き方を教えてしまうのではなく、実態に応じて言葉がけをしたり、掲示物を作成したりして、児童自身が楽しい動きやよい動きに気付けるようにする。

また、友達と協力して一緒に動きを工夫したり、組み合わせたりすることができるようにする。その中で、楽しかった動きや工夫した動き方などを伝え合い、友達の考えを認め、伝え合ったことを取り入れて運動を行うことができるようにする。伝え合う際には、ロイロノートを活用し、動画を撮影したり、撮影した動画やメッセージを友達に送ったりすることができるようにする。ロイロノートを使用することで、自分や友達の動きを何度も確認したり、発言するのが苦手な児童も、考えたことを友達に伝えたりすることができるように考える。ロイロノートに友達から送られた動画やメッセージなどを確認することで、児童が進んで活動を振り返ったり、共有した動きを自分の動きに取り入れたったりして、運動する楽しさや喜びに触れるようにしたい。

3 単元の目標

(1) 多様な動きをつくる運動の行い方を知るとともに、体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、用具を操作する動き、力試しの動きを組み合わせることができるようにする。

【知識及び運動】

(2) 自己の課題を見付け、その解決のための活動を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

(3) 多様な動きをつくる運動に進んで取り組み、きまりを守り誰とも仲よく運動をしたり、友達の考えを認めたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】

4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 【知識について】 多様な動きをつくる運動の行い方について、言ったり書いたりしている。 ② 【技能について】 体のバランスをとる動き、体を移動する動き、用具を操作する動き、力試しの動きを組み合わせる動きをすることができる。	① 多様な動きをつくる運動について自己の課題を見付け、その課題を解決するために様々な運動の行い方を選んだり、友達と一緒に工夫したりしている。 ② 多様な動きをつくる運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。	① 多様な動きをつくる運動に進んで取り組もうとしている。 ② きまりを守り誰とも仲よく運動をしようとしている。 ③ 友達の考えを認めようとしている。 ④ 場や用具の安全に気を付けている。 ⑤ 使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしようとしている。

5 指導と評価の計画(6時間)

時		1	2	3	4	5(本時)	6
学 習 活 動	0	オリエンテーション	1 準備 2 挨拶 3 準備運動で心と体をほぐす。				
	15	1挨拶 2単元の見通しをもつ 3場や用具の準備をする 4準備運動で心と体をほぐす	4 本時のめあてを確認する。		5 基本的な動きを組み合わせる運動を工夫して行い、友達と動きを見せ合って、よさを伝え合う ・楽しかった動きや、工夫した動き方などを伝え合う。 ・友達の楽しそうな動きやよい動きを見付けて伝える。 ・自己の課題に応じた運動の行い方を選んだり、工夫したりする。 ・課題の解決のために考えたことを伝える。		
	30	5多様な動きをつくる運動をする 6本時を振り返り、次時への見通しをもつ	5 多様な動きをつくる運動に取り組む ・体のバランスをとる運動 ・体を移動する運動 ・用具を操作する運動 ・力試しの運動		6 基本的な動きを組み合わせる運動に取り組む ・バランスをとりながら移動する動き ・用具を操作しながら移動する動き ・用具を操作しながらバランスをとる動き		
	45	7片付け 8挨拶	6 伝え合ったことを取り入れて運動を行う ・友達が行っていた楽しそうな動きに挑戦する。 ・見付けたよい動きや工夫した行い方などを取り入れて行う。				
評価の重点	知識・技能			① 観察			② 観察
	思考・判断・表現				① 観察・記述	② 観察・記述	
	主体的に学習に取り組む態度	④ 観察	②・⑤ 観察	③ 観察・記述			① 観察

7 単元の振り返り
8 片付け
9 挨拶

6 本時(5/6時)

(1) 目標 工夫した運動を行う中で、見付けた課題解決の方法を伝え合うことができる。

(2) 展開

時間	学習活動	指導上の留意点	学習活動における 具体的評価規準	評価方法
5分	1 準備運動をする。			
5分	2 本時のめあてを確認する。	○ 前時までに出た運動の行い方を確認する。		
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">○○ゾーン名人になろう!</div>			
20分	3 基本的な動きを組み合わせる運動を工夫して行い、友達と動きを見せ合って、よさを伝え合う。	○ ロイロノートを使って、動画を撮影し、その動画をみながらよさを伝え合うことができるよう支援する。	○ 多様な動きをつくる運動の行い方について、考えたことや見付けたことを友達に伝えている。	観察
10分	4 伝え合ったことを取り入れて運動を行う。	○ ロイロノートを見て共有した動きを取り入れられるよう、助言する。		
5分	5 本時のまとめをする。 ・「学習のあしあと」を書き、発表する。	○ 一人一人の頑張りを称賛する。		学習カード

(3) 評価及び指導の例

「十分満足できる」と判断される状況	・組み合わせた運動を行う中で、工夫した動き方を、他者に伝えているとともに、多様な動きを身につけるための友達のよい動きを見付け、他者に伝えている。
「おおむね満足できる」状況を実現するための具体的な指導	・実態に応じて、よい動きやコツが共有できる掲示物を作成する。 ・工夫した動き方をしている児童を紹介し、「○○さんの動きのよいところはどこかな。」と確認できるようにする。